

## 有力FX企業16社の月間データランキング-2017年6月-

### 【調査要綱】

矢野経済研究所では、次の調査要綱にてFX(外国為替証拠金取引)店頭取引市場における有力企業16社<sup>\*1</sup>のアンケート調査を実施した。(有力FX企業月間ランキング-2017年1月より、調査対象企業が1社減少したため2016年12月に遡り、各データを再集計し、更新した)

1. 調査期間:2017年7月
2. 調査対象:FX業界大手、有力企業のうち社名又は数値の公表を前提として、協力を得られた16社を対象とした。  
一部の企業で、統計数値や社名について非公開のものもあるため、集計対象が16社にならないものもある。  
※社名及び数値を非公開とする企業は、集計の際、「その他」としてランキングから除外した。
3. 調査方法:当社専門研究員によるe-mailによるアンケート調査

### 【調査結果サマリー】

◆ 企業単体集計の2017年6月の預かり残高第1位はGMOクリック証券、第2位は外為どっとコム

◆ 企業グループを加味した集計では、第1位はSBIグループ<sup>\*2</sup>、第2位はGMOグループ<sup>\*2</sup>

2017年6月末の有力FX企業15社<sup>\*1</sup>の預かり残高の合計は、8,410億円であった。6月は本調査対象企業15社中14社(その他企業2社含む)で預かり残高が増加し、前月比142億円増(1.72%増)となった。

◆ 企業単体集計の2017年6月の口座数の第1位はDMM.com証券、第2位はGMOクリック証券

◆ 企業グループを加味した集計では、第1位はSBIグループ<sup>\*2</sup>、第2位はGMOグループ<sup>\*2</sup>

2017年6月末の有力FX企業16社<sup>\*1</sup>の口座数の合計は、437万口座であった。6月は前月比3.8万口座増(0.89%増)となった。本調査対象企業すべてで口座数が増加した。

◆ 2017年6月の取引高の第1位はGMOクリック証券、第2位はDMM.com証券

2017年6月の月間取引高は、有力FX企業12社<sup>\*1</sup>の合計で221兆円(百万通貨は1億円として換算)であった。6月は前月比7.7兆円減(3.39%減)であったが、本調査対象企業12社中3社(その他企業1社含む)で取引高が増加した。

(\*1. 集計対象は、預かり残高15社、口座数16社、取引高12社、いずれも無回答を除く。)

(\*2. SBIグループはSBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレード3社の店頭取引の合算値。GMOグループはGMOクリック証券、FXプライム by GMOの店頭取引の合算値。)

★**ご注意:**本ランキングは、情報提供を目的としており、投資その他の行動を勧誘し、特定企業を推奨するものではありません。

### ◆ 株式会社 矢野経済研究所

所在地:東京都中野区本町2-46-2 代表取締役社長:水越 孝

設立:1958年3月 年間レポート発刊:約250タイトル URL: <http://www.yano.co.jp/>

本件に関するお問合せ先(当社HPからも承っております <http://www.yano.co.jp/>)

(株)矢野経済研究所 マーケティング本部 広報チーム TEL:03-5371-6912 E-mail:press@yano.co.jp

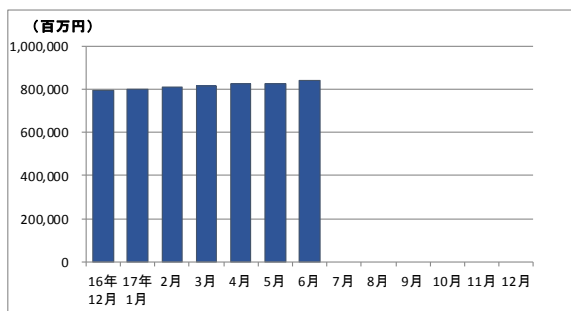
本資料における著作権やその他本資料にかかる一切の権利は、株式会社矢野経済研究所に帰属します。  
本資料内容を転載引用等されるにあたっては、上記広報チーム迄お問合せ下さい。

## プレスリリース

## 【 預かり残高 】

- 企業単体における預かり残高ランキングの第1位はGMOクリック証券で1,268億円、第2位の外為どっとコムは1,129億円。企業グループを加味した集計では、第1位がSBIグループ(SBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレードの合算値)(1,813億円)、第2位はGMOグループ(GMOクリック証券、FXプライム by GMOの合算値)(1,434億円)であった。企業グループを加味した場合、前月比で最も高い増加率はSBIグループ(3.47%増)。次いでDMM.com証券(3.13%増)であった。

図表 1. 預かり残高推移と6月月間ランキング



(単位：百万円、%)						
預かり残高 順位	社名	2017年5月	2017年6月	増減額	前月比	増加率 順位
1	SBIグループ	175,292	181,379	6,087	3.47	1
2	GMOクリック証券	124,202	126,885	2,683	2.16	4
3	外為どっとコム	112,450	112,975	525	0.47	9
4	DMM.com証券	102,354	105,554	3,200	3.13	2
5	ワイジェイFX	95,020	95,780	760	0.80	8
6	セントラル短資FX	62,659	63,456	797	1.27	5
7	マネーパートナーズ	61,529	62,091	562	0.91	7
8	ヒロセ通商	41,854	40,622	▲1,232	▲2.94	
9	FXプライムbyGMO	16,103	16,573	470	2.92	3
10	トレイダーズ証券	12,279	12,431	152	1.24	6
11	上田ハロー	11,229	11,240	11	0.10	10
	その他(2社)	11,851	12,059	208	1.76	
	合計	826,822	841,045	14,223	1.72	

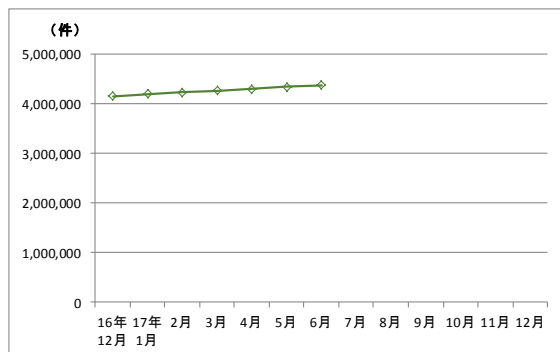
注1. 集計対象は無回答1社を除く15社の合計値。その他には2社含まれる。

矢野経済研究所調べ

## 【 口座数 】

- 企業単体における口座数ランキングの第1位はDMM.com証券で59.6万口座、第2位のGMOクリック証券は48.9万口座。企業グループを加味した集計では、第1位がSBIグループ(SBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレードの合算値)(94.3万口座)で、第2位はGMOグループ(GMOクリック証券、FXプライム by GMOの合算値)(66.2万口座)であった。企業グループを加味した場合、前月比で最も高い増加率はSBIグループ(1.43%増)。次いでDMM.com証券(1.29%増)であった。

図表 2. 口座数推移と6月月間ランキング



(単位：件、%)						
口座数 順位	社名	2017年5月	2017年6月	増加数	前月比	増加率 順位
1	SBIグループ	930,595	943,920	13,325	1.43	1
2	DMM.com証券	588,754	596,359	7,605	1.29	2
3	GMOクリック証券	485,199	489,421	4,222	0.87	3
4	外為どっとコム	446,769	448,678	1,909	0.43	10
5	ワイジェイFX	334,206	336,065	1,859	0.56	8
6	マネーパートナーズ	300,139	301,557	1,418	0.47	9
7	トレイダーズ証券	290,975	292,862	1,887	0.65	6
8	マネックス証券	236,154	237,943	1,789	0.76	5
9	ヒロセ通商	205,501	207,234	1,733	0.84	4
10	FXプライムbyGMO	172,841	173,346	505	0.29	11
11	セントラル短資FX	165,835	166,792	957	0.58	7
12	上田ハロー	53,053	53,055	2	0.00	12
	その他(2社)	131,016	132,342	1,326	1.01	
	合計	4,341,037	4,379,574	38,537	0.89	

注2. 集計対象は16社の合計値。その他には2社含まれる。

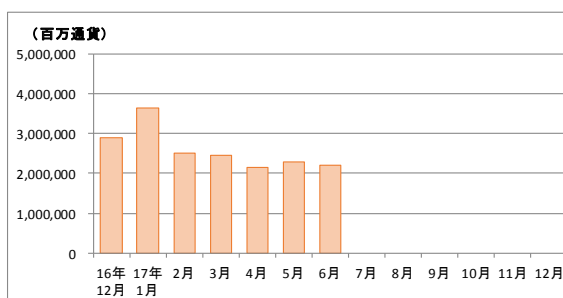
注3. ヒロセ通商の口座数には、バイナリーオプションの口座数が含まれる。

矢野経済研究所調べ

## 【 取引高 】

- 月間取引高ランキングの第1位はGMOクリック証券で66.5兆円(百万通貨を1億円として換算)、第2位はDMM.com証券で56.2兆円(同)であった。

図表 3. 月間取引高推移と6月月間ランキング



(単位：百万通貨、%)						
取引高 順位	社名	2017年5月	2017年6月	増減額	前月比	増加率 順位
1	GMOクリック証券	715,312	665,190	▲50,122	▲7.01	
2	DMM.com証券	601,867	562,520	▲39,347	▲6.54	
3	ヒロセ通商	268,004	264,355	▲3,649	▲1.36	
4	ワイジェイFX	246,899	240,784	▲6,115	▲2.48	
5	外為どっとコム	204,315	199,709	▲4,606	▲2.25	
6	FXプライムbyGMO	77,198	97,803	20,605	26.69	1
7	マネーパートナーズ	72,786	82,184	9,398	12.91	2
8	マネックス証券	24,546	23,142	▲1,404	▲5.72	
	その他(4社)	77,328	75,031	▲2,297	▲2.97	
	合計	2,288,255	2,210,718	▲77,537	▲3.39	

注4. 集計対象は無回答4社を除く12社の合計値。その他には4社含まれる。

注5. FXプライム by GMO はカバーをしている同業他社等、マネーパートナーズはCFD(差金決済取引)、ヒロセ通商はホリワトールを含む。

注6. マネックス証券は、証券単体の店頭取引の公表数値に営業日数を乗じて弊社で算出し、単位を億円で表記。

注7. 百万通貨は1億円として換算。

矢野経済研究所調べ